

しらかしかわ

# 議 会

第**139**号

平成20年11月1日

[発行]  
東川町議会

[編集]  
議会報編集  
特別委員会

〒071-1492  
北海道上川郡東川町東町1丁目  
☎0166-82-2111



## 豊作でフル作業のJA東川

第3回定例会を開催 .....	2
一般質問 .....	4
意見書 .....	8
委員会報告 .....	9
第3回定例会の質疑 .....	10
第3回定例会の議案審議 .....	11
議会日誌・編集後記 .....	12

## 第3回 定例会を開催

第3回定例会を、平成20年9月17日から18日までの2日間開催しました。

4名の議員が、一般質問をしました。

平成19年度一般会計・4特別会計の歳入歳出決算について提案理由の説明があり、川島監査委員より審査報告がありました。

平成20年度一般会計予算・3特別会計予算を補正しました。

新しい教育委員を選任しました。

### 平成19年度の 決算について

一般会計・国民健康保険特別会計・簡易水道事業特別会計・公共下水道事業特別会計・国民健康保険東川町立診療所特別会計の歳入歳出決算が議会に提案されました。

一般会計は総額約42億880万円です。国民健康保険特別会計は、広域連合移行残のみで、総額136万円です。

簡易水道事業特別会計は、総額3,686万円です。公共下水道事業特別会計は、総額1億9,072万円です。東川町立診療所特別会計は総額4億3,445万円です。一般会計・4特別会計の総額は、48億7,220万円です。

議会では、議長と議会選出の監査委員を除いた12人で、「決算審査特別委員会」を設置し、委員会の中で、審査を行うこと



### 川島監査委員の 審査報告

とにしました。

各会計の決算書及び付属書類は正確で、内容・執行状況も適正であると認めます。

#### 1 一般会計

歳入から歳出を引き、次年度に繰り越した分を除くと、実質収支は1億1,244万円です。

所得税法が変わって、町税の収入が大幅に増加し、自主財源も前年より5.5%増えました。

町税収納率は約93%、収入未済額(滞納)1,537万円増で、6,40

3万円です。

なお一層、収入の確保に努められたい。

歳出決算において、不用額約9,420万円が生じています。

適切な予算措置や早期の減額補正など、効率的な執行に努められたい。

不用額は、15・16年度6,000万円台、17・18年は8,000万円台、19年は9,000万円超

です。19年度9回の補正予算時に、減額補正するべきで、年度内に町民のためにやれることがあれば、回すとかが必要

です。

急に物が壊れるなどの不測の事態などの費用にも出来ず。多額になれば、数年先の事業のための基金に積むなどが妥当です。

企業会計に準じた新公会計制度に円滑に移行できるよう、財産管理台帳の整備、償却資産の適正な現在額の把握を行い、新たに必要となる資金収支計算書、行政コスト計算書、純資産変動計算書、貸借対照表の財務諸表等の準備に努められたい。

本町は、12年から15年まで、バランスシートと行政コスト計算書を一般会計のみ作成しましたが、総務省は特別会計・公的企業会計も含めた連結は必要としています。

バランスシートの目的は、資産債務の管理です。少なくともこの資産台帳は、整備すべきで、全ての資産が管理されるべきだと思います。

# 第3回 定例会を開催

## 2 特別会計

### 国民健康保険特別会計

については、未納の速やかな回収を望みます。

簡易水道事業特別会計においては、地下水の継続的な調査を行うとともに、安全で安定的な飲料水の確保に努めてください。

公共下水道事業特別会計については、収納率は改善されましたが、納税義務意識の啓発と併せてさらなる収納努力を望みます。

国民健康保険東川町立診療所特別会計においては、診療収入約2億8,420万円、約1,934万円増ですが、歳出も医療事務機器購入、医薬材料費で、計約1,592万円増えました。

診療所基金は残りわずか(約899万円)になり、さらなる経営改善による経費節減と収入増につながる改善が必要です。

## 補正予算

歳入歳出に約6,048万円を追加し、予算総額を約42億4,338万円としました。

地方普通交付税・各補助金の確定がありました。

地方交付税は、約372万円増え、合計約17億4,271万円になりました。

平成19年度会計からの繰越金額が確定しました。繰越金の合計は約1億1,244万円です。

「写真の町東川町」株主事業の寄付(ふるさと納税)が既に40万円集まり、年度内にもう200万円集まることを見込んで、補正しました。



11月供用開始のNTT光通信導入事業として、約358万円を

振興公社に補助します。JA東川の農産物保冷施設に、道から500万円を補助金として受け、

そのままJAに補助します。

キトウシ物産センターに、警備員室を作ります。小中学校の耐震診断費は、2,700万円です。国の補助を受けて行います。

### 北海道後期高齢者医療広域連合議会議員の選出

議員の欠員により、選挙がありました。

10月9日に選挙会が開かれて全道の議会票を集計の結果、松井宏志氏が当選しました。

松井宏志 鶴居村議会議員 1,275票  
渡辺正治 余市町議会議員 461票

## 人事承認

固定資産評価審査委員会委員に、現職4期目の石澤清弘氏を再選しました。

## 教育長選任についての請願

9月17日に、町民から「教育長の選任について」の請願書が議長に提出されました。

議長はこれを受理して、関係所管の総務文教委員会に付託しました。

同日、委員会にて審査の結果、「不採択すべきもの」と決定し、18日の議会で報告されました。

### 教育委員の選任

三宅教育委員の任期満了に伴い、岡村裕司氏を新選しました。

## 第2回臨時議会

公営住宅の取得  
東町4丁目の4棟8戸の住宅を公住として9,972万円で取得します。

## 第3回臨時議会

天人峡天津橋上部工製作  
工事請負契約を可決



天津橋

# ここが聞きたい 一般質問

## 問 生物多様性の取り組みは

### 答 共生する美しいまちづくり、環境づくりを



原 博

あるとおり、「人と自然が共生する美しいまちづくり、環境づくり」の推進がまさに「生物多様性」の取り組みと考えます。

本年、アライグマが捕獲され、さらには、セイヨウオオマルハナバチが町内でも繁殖が確認され、

国立公園内を含め生態系を乱す恐れがあり、町内の自然保護団体の方々が中心となり、日常的に捕

獲駆除を積極的に実施されています。

町民の皆様方の取り組みに対し、敬意を表するとともに、関係機関や周辺地域と連携し、支援して行きます。

### 再質問

地球温暖化対策の考えをお聞かせ下さい。アライグマ・セイヨウオオマルハナバチの捕獲駆除の

環境保全対策も含めて色々な分野で考えていく必要があると思います。セイヨウオオマルハナバチは、大雪山の1,600mを越えるところまで広がっていて、息の長い運動になると思います。

### 産業振興課長

アライグマについては、許可が下り次第、駆除用の箱罠を設置します。八子駆除実績は、昨年

進捗状況を伺います。

### 町長

は7月末現在、2,233匹、本年度は、1,707匹です。

生物多様性とは、生態系・生物群系または地球全体に、多様な生物が存在していることをいいます。日本も今年5月に、生物多様性の保全を目的として、「生物多様性基本法」を制定しました。



わが国の森林面積は70%以上。生物多様性も高い。

## 問 学校評価の取り組みは 答 信頼関係を基盤とした地域ぐるみの教育を

### 質問

本年5月に「生物多様性基本法」が成立しました。自然との共生の概念や、温暖化対策と生物多様性とは不可分の規定を盛り込み、予防的取り組みを重視する視点を加え、科学的説明が不十分との理由で、生物多様性保全の対策を先送りすれば取り返しつかないことになりそうです。

町長の所見を伺います。

### 町長

先に策定した「プライムタウンづくり計画」に

### 質問

昨年6月に改正された学校教育法は、学校評価の実施と積極的な情報公開を義務つけた動きです。

「開かれた学校づくり」と運動して、教職員や児童・生徒、保護者、地域

関係者が一体となって学校評価を進める事例など、各地でさまざまな取り組みが試行されています。

教育長の所見を伺います。

### 教育長

本町においては、平成

極的に行っています。

東川第一小学校では、本年4月20日にオープンスクール校宣言を行い、多くの町民が気軽に学校を訪問し、授業参観できるようにしています。

地域と学校の連携に関

# 一般質問

東川町が農業を基幹産業として位置づけるのであれば、町、独自の緊急支援を求めたいと思っております。町長の所見をお伺いいたします。

質問  
原油高により、肥料・燃料・生産資材等の高騰が農家経営に深刻な打撃を与えています。



藤倉 智恵子

## 問 農業資材等の高騰による助成について 答 関係機関団体と協議・検討

「学校評価」をすすめることにより、学校と家庭、地域社会との確かな

再質問  
信頼関係を基礎とした地域ぐるみの教育を推進していきます。  
学校支援本部事業の内

教育長  
内容を伺います。  
学校環境の整備について伺います。  
50億円を計上して地域

町長  
ぐるみの学校経営を支援する整備に、全道では11ヶ所で、上川では東川だけです。  
環境整備については、以前から学校の花壇、木

町長

平成18年度に資材倉庫の建設費の一部を助成し、東川農協の経営努力で早期取りまとめ、早期仕入等で価格安定に努めてきました。

再質問

本年はお米の豊作が予想されます。近隣町村も

町長

農業だけでなく、商工

## 問 福祉灯油助成について 答 今後の価格推移で検討

質問  
昨年実施された、福祉灯油施策を継続していただけですか。

再質問

の灯油価格の推移を見ながら、具体的な取り組みを検討していきます。

町長

必要期を迎える冬場にかけ（十二月一日前後）灯油の価格の動きを見て判断支援したいと考えています。

北海道の灯油価格 (道消費者協会調べ) 円/ℓ

年月	金額	年月	金額	年月	金額
07/4	72.6	07/10	82.1	08/4	97.3
5	76.9	11	86.4	5	99.4
6	78.4	12	98.3	6	113.6
7	79.8	08/1	98.8	7	128.1
8	81.7	2	98.6	8	133.3
9	81.6	3	97.5	9	126.2

業、観光にも影響しています。総合的な対策の中で、緊急的なもの、中期的なもの判断で支援していきたいと考えています。

# 一般質問

## 問 来年度以降の交付税減、財政推計は 答 交付税減は想定内



鶴 間 松 彦

の予算も増額が予想され  
ます。計画の変更・見直  
しを考えていますか。

町長

国の予算については、  
今後も注視します。財政  
推計の地方交付税は、前  
年度対比1.7%から1.

9%減で見込んでおり、  
現時点では想定内です。  
しかし、東川小学校や町  
民交流センターの建設が  
始まる時期には、厳しい

## 問 公営住宅、町民の要望に対応を

## 答 総合的に見直し、緊急に対応

質問

公営住宅の状況は、低  
家賃の住宅も含め町民の  
要望に対応できますか。

宅地造成地の販売状況  
と、今後の見直しについ  
てはいかがですか。さら  
に宅地造成を行う考えは



財政運営になると思われ  
ますので、儉約財政を徹  
底したいと考えています。  
主要事業については、  
素案の段階から実施期間  
を明示して住民に説明し

町長

活用方法が分からな  
いものを作る必要がない  
と考えています。行政が  
良くなる点があれば、再  
検討します。財産管理は  
決算書に示しています。

再質問

ストック計画では、公  
営住宅は減らす計画になっ  
ています。増やす必要が  
ありませんか。民間パー  
トについても、以前のよ  
うな政策的補助を考えま  
せんか。

町長

公営住宅は、総合的に  
見直して緊急に計画する  
必要があると思います。  
民間アパートについては、  
慎重に考えて行きます。

質問

公営住宅の状況は、低  
家賃の住宅も含め町民の  
要望に対応できますか。

8月末現在、公的住宅  
で5戸の入居が可能です。  
低家賃住宅は3戸空いて  
います。今後の住宅整備  
は、財源や人口の推移を

見極め、民間アパートと  
のバランスも考慮しなが  
ら計画的に進めます。

現在68区画の分譲地が  
あります。第2次グリー  
ンヴィレッジは1区画が  
売れ、7区画の申込があ  
ります。新栄団地は10数

原油・鉄鉱石の高騰、  
食料の値上げ等の影響か  
ら、建設資材の高騰が顕  
著です。天津橋建設の入  
札でも2~3割は高くなっ  
ています。財政状況の激  
変が今後も予想され、プ  
ライムタウン21・1計画

# 一般質問

## 問 小中学生の町営バス代を無料に 答 受益と負担の公平が原則



藤原啓子

(一問一答方式)

質問

町営バスの子どものバス代は、小学生70円、中学生以上150円です。

中学生の通学定期代は1カ月では2,160円、3カ月は6,240円になります。義務教育の子どもの通学定期代は無料に見直しされませんか。へき地に住む子どもは交流も少ないことから、子どもの通常のバス代も無料にされませんか。

町長

東川にへき地はないと

思っています。

受益と負担を公平に、という原則に基づいて実施していて、無料化は考えていません。

質問

通学の小中学生のバス代は、平成19年でいくらでしたか。

通学以外の小中学生の利用はいくらでしたか。

副町長

通学定期の費用が全体で約21万円、高校生の分を引くと約18万円位です。通学定期以外の小中学生分は、約4万2千円くらいです。

質問

国際姉妹都市をラトヴィア共和国ルーイエナ町と提携するために、3月に150万円の町費を予算

計上し、更に6月には61万円を補正で上乘せしました。

小中学生のバスの定期代は昨年分、約21万円、僅かなお金です。

義務教育の児童の通学費について、教育委員長、教育長はどう考えていますか。

松岡教育委員長

受益と負担は、親や子どもに対する道徳教育にも結びついていくことになり、機会均等の中で受益負担の公平もご家庭に理解して頂きたい。

三宅教育長

基本的には、学校内部の充実を図って行くことを第一優先にしたいと考えています。

質問

東川にはプールも図書室も、1つしかありません。小学生は往復140円、中学生は300円です。プール代は無料でも、受益者負担だと簡単に、子どもの目線に立つと言えないと思います。

町長

放課後の遊びも子どもに大切な教育の1つだと思います。

通学費用というのは当然、個人が支払うべきものだと思います。



町営バス

# 意見書

5意見書を採択し、議長名で内閣総理大臣やそれぞれの関係大臣、道知事などに送りました。

## 教育予算の 確保・拡充を求める意見書

教育機会均等と義務教育無償の原則は憲法第26条に定められており、以下の3項目の拡充を求めます。

1. 義務教育国庫負担制度を2分の1に復元し「交付金化」「一般財源化」を行わないこと。
2. 30人以下学級、ゆとりのある教職員配置を実現。
3. 学校施設設備費、就学援助・奨学金、教材費、図書費など教育予算を拡充すること。

## 地方分権改革の 推進に関する意見書

地方分権改革は、北海道や市町村の意見を十分に受けとめながら、地域主権型社会の実現に向けた真の改革になるよう以下について要請します。

1. 道開発局の水準を低下させず、将来の道の活性化につながるものとする。
2. 今後の開発行政を検討し、道民・地方自治体に不安を生じさせないこと。
3. 国の権限委譲は財源と一体的に行う。
4. 性急でなく、慎重な改革行程を明示すること。

## 道路整備に必要な財源の 確保に関する意見書

地方が必要とする道路整備の財源確保を明確にすること、新たな整備計画には、北海道の実情に十分配慮した道路整備が着実に推進できるようにすること、道路整備臨時交付金制度の維持・拡充を図ることを要請します。

## 石油製品価格抑制など 諸物価高騰対策を求める意見書

農業生産資材が急騰しています。農業の持続・食糧自給率の向上・国民食料の安定供給を図るため、以下を要請します。

1. 石油製品・肥料など農業生産資材高騰対策を図ること。
2. 生産コスト高の農畜産物への適正な価格転嫁できるように環境整備を図ること。

## 原油価格高騰に関する意見書

原油価格の高騰は、北海道経済に深刻な影響を与えています。農業資材価格高騰対策、林業支援策、灯油・産業用油種などの安定供給・価格対策、安定した生活の確保、中小企業の経営安定化対策、石油代替エネルギーの普及促進、地方公共団体への追加財政支援など8事項の早期実現を要請します。



# 委員会報告

## 産業建設常任委員会

調査日  
平成20年7月9日(水)  
10日(木)

調査事項  
まちづくり交付金を活用した先進地視察について(本別町)

調査内容  
本別町は平成17年3月、翌年3月にふるさと銀河線を廃止するという北海道の方針を受けました。

ふるさと銀河線と旧本別町駅跡地の周辺活用について、25名の職員による検討を行い、町民アンケートを実施しました。未来の本別町における中心街地の活性化についてまちづくり検討委員会を5回開催しました。

却するため、観光資源の発信基地として「道の駅」整備が求められました。

まちづくり交付金事業は、平成19年度から平成23年度の5カ年を計画期間としています。事業費は、4億9,300万円と関連事業費(予算積算中)を見込んでおり、地域住民と行政が協力しながら「協働のまちづくり」の推進を図るものです。

まとめ  
本別町は観光資源に乏しく、農業が基幹産業です。特に黒豆の加工品「クレイマメ」をブランド化し、旧本別町に加工センターを併設・整備し、全国販売を計画しています。

業を起爆剤として町民・周辺地域・行政が一体となり、観光・農業・商工業の振興を図り、地域住民の生活の質的向上と地域経済・社会の活力あるまちづくりが重要です。

日本一の豆の町  
本別町

十勝本別町は、年間の日照時間が長く、豆の成長期から収穫期にかけて風暑く夜涼しい。一日の寒暖差が糖分をしっかりと蓄え、甘くて風味豊かな粒上質な豆を育てます。




本別町での視察研修

### 第3回臨時会の主な質疑

(平成20年8月27日)

質問事項	質問者	質問要旨	町長答弁
天津橋工事請負契約について	鶴間松彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄の価格高騰、今後の影響をどの程度見込んでいますか。</li> <li>トイレの建替は考えていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(長原副町長) 総事業費2.5億円が最大3億円ということも考えています。</li> <li>(長原副町長) 国に要望しています。</li> </ul>

### 第3回定例会の主な質疑

(平成20年9月17日～18日)

乳幼児医療費条例について	鶴間松彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院の助成年齢拡大により町負担は減りますが。</li> <li>地域資源活用事業の負担割合はどの位ですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(住民福祉課長) 若干増えます。当初予算で不足の場合補正も考えています。</li> <li>(産業振興課長) 旭川市と東川町が70万円、東神楽町が35万円です。ふるさと財団からの助成金が350万円です。</li> <li>(企画総務課長) 振興公社は代理店としての取扱いで、全町的な取組みとしての補助です。</li> <li>(合田副町長) 振興公社を通さなくてもカウントされます。</li> <li>(産業振興課長) 昨年8月から販売し、10万本弱製造しています。名水100選にもなり、積極的にPRしていきます。</li> <li>(長原副町長) 東洋実業が中心となって工場を建てたいと言つ話があり、用地は確保しました。</li> <li>(企画総務課長) 補正予算は200万円ですが、今日現在、申込数は44件、予定金額175万円です。</li> <li>(合田副町長) 東川出身会・写真関係者に説明普及して行きます。職員・議員・住民にも協力頂けるよう考えています。</li> <li>(長原副町長) 空店舗などを持っている方に、今後の利活用についてのアンケートを予定しています。その後検討し、計画もたてたいと思います。</li> <li>(企画総務課長) 今補正後、約8,300万円です。</li> <li>(長原副町長) 入札になります。小学校と中学校を分けるかどうか今後検討します。</li> </ul>
一般会計補正予算について	藤原啓子	<ul style="list-style-type: none"> <li>光通信の契約は、振興公社よりもプロバイダー一括契約のほうが安くなる方も出てきます。この契約でも550件の目標件数にカウントされますか。</li> <li>旭岳源水の利用状況・計画を示して下さい。</li> </ul>	
	佐竹司兆	<ul style="list-style-type: none"> <li>株主基金事業の見込みを示して下さい。</li> <li>株主基金について、今後具体的にどういうことをしますか。</li> <li>商工業の振興について考えていることがありますか。</li> <li>地方交付税の保留分はいくらありますか。</li> <li>小・中学校の耐震診断委託は同一業者ですか。</li> </ul>	
	鶴間松彦		
	高橋昭典		

### 第2回臨時会の議案審議結果

(平成20年7月28日)

区分	議案	議決の内容	結果
その他案件	財産の取得について	平成20年度東川町公営住宅東町4丁目団地買取事業における公営住宅取得	原案可決

### 第3回臨時会の議案審議結果

(平成20年8月27日)

補正予算	平成20年度東川町一般会計補正予算(第3号)について	900千円を追加し、総額を4,182,904千円とする	原案可決
その他案件	天人峡道路天津橋上部工製作工事請負契約について	平成20年8月26日指名競争入札に付した工事契約	原案可決



# 議 会 日 誌

## 平成 20 年 8 月

- 1日(金) 無縁墓碑慰霊祭(西8号墓地)  
写真甲子園表彰式・閉会式
- 2日(土) 東川賞授賞式・どんとこい祭り開会式
- 3日(日) フォトフェスタさよならパーティ
- 5日(火) 上川管内中央部町議会議長会定例会(東神楽町)
- 8日(金) 新AET歓迎昼食会
- 10日(日) トライアスロン・in・ひがしかわ
- 19日(火) 例月出納検査(東川町・大雪地区広域連合)
- 28日(木) 家畜感謝祭



浜頓別ふるさと祭り



鮭のつかみ取り

## 9 月

- 1日(月) 第3回定例会前各常任委員会
- 3・4日(水・木) 総務文教常任委員会道内先進地所管事務調査  
(苫前町)
- 8日(月) 栃木県議会議員視察来町  
北海道神宮神饌田抜穂祭
- 9日(火) 議会運営委員会
- 15日(月) 羽衣園敬老会
- 17・18日(水・木) 町議会第3回定例会
- 19日(金) 秋の交通安全祈願祭
- 25日(木) 例月出納検査(東川町・大雪地区広域連合)



くらし楽しくフェスティバル実行委員、  
浜頓別交流事業

## 10 月

- 14日(火) 鷹栖町長当選祝い  
議会報編集委員会(第139号編集・第1回)
- 20日(月) 議会報編集委員会(第139号編集・第2回)
- 21日(火) 上川支庁管内町村議会議員研修会(旭川市)
- 24日(金) 議会改革特別委員会  
議会報編集委員会(第139号編集・第3回)
- 25日(土) 東川町社会福祉大会

アメリカ発の金融危機、金融バブルの崩壊とはいえ、日本の実体経済にも深刻な影響を与え始めている。この3年余の間に日本の首相は4人目となった。衆議院の解散総選挙は、まだ決まらない。格差・年金・原油高・金融危機・不景気・医療制度・食料自給率の低下等々、争点は多い。今年の米は、東川開拓以来の大豊作と言われている。天候の影響もあるが、何よりも農業関係者の努力の賜物である。しかし、肥料の高騰・燃料高・資材高・米余り等、来以降の農業に暗雲が漂う。課題・問題の多い今こそ、弱い立場の人たちに温かみのある政治により、解決が求められている。

### 編集後記